

ウポポイ官民応援ネットワーク 代表就任にあたってのご挨拶

イランカラプテ

この度、「ウポポイ官民応援ネットワーク」の代表に就任いたしました北海道経済同友会代表幹事の丸谷智保です。

先般、開催されました総会において、ご信任をいただきましたことに、厚く御礼申し上げます。

また、当ネットワークの趣旨にご賛同いただき、日頃より格別のご理解とご協力をいただいている構成員の皆様に、重ねて心より感謝申し上げます。

当ネットワークは、民族共生象徴空間（ウポポイ）の開設に向けた気運醸成を目的に「民族共生象徴空間交流促進官民応援ネットワーク」として、平成28年11月に当初56団体で発足し、現在では235団体まで拡大し、誘客促進に向けて活動しています。

これまで、当ネットワークは、令和4年度にウポポイで実施した「ルイカ2022」をはじめ、令和6年度の「体験・体感!! アイヌ文化の魅力 in チ・カ・ホ」、先日、赤れんが庁舎で実施した「AINU FEST.」など、道庁やアイヌ民族文化財団等と連携したイベントを開催し、会場にお越しいただいた多くの皆様に、伝統舞踊や工芸品、楽器演奏などに触れていただくとともに、当ネットワーク構成員の皆様の取組についてご紹介してきました。

この度、代表をご勇退された安田光春様におかれましては、令和6年7月のご就任以降、ウポポイをはじめ道内のアイヌ関連施設やアイヌ文化の魅力を発信するため、イベントの開催などにご尽力されましたことに心より敬意を表します。

今後とも、ネットワーク構成員の皆様とともに、ウポポイの誘客促進などに努めてまいりますので、引き続き、皆様のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和7年8月1日

ウポポイ官民応援ネットワーク 代表 丸谷 智保